

# 米の販売数量及び民間在庫の推移（令和6年1月）

- 令和5年1月～12月の米の販売数量の対前年比は、小売事業者向けで+2%、中食・外食事業者等向けは+5%となっており、販売数量の計では+3%となっている。また、令和6年1月の対前年同月比は、小売事業者向けで+6%、中食・外食事業者等向けは+3%となっており、販売数量の計では+5%となっている。
- 令和6年1月末現在の全国の民間在庫は、出荷・販売段階の計で対前年差▲31万トンの275万トンとなっており、出荷段階は対前年差▲31万トンの229万トン、販売段階は対前年差±0万トンの46万トンとなっている。

## 【米穀販売事業者における販売数量の動向(前年同月比)(速報)】

	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月 ～12月計	6年 1月
小売事業者向け	100%	101%	98%	101%	107%	100%	102%	104%	103%	105%	105%	104%	102%	106%
(※令和元年との比較)	(104%)	(103%)	(102%)	(101%)	(108%)	(101%)	(99%)	(107%)	(100%)	(102%)	(104%)	(108%)	(103%)	(110%)
中食・外食事業者等向け	103%	107%	103%	102%	106%	104%	107%	106%	105%	105%	105%	102%	105%	103%
(※令和元年との比較)	(93%)	(94%)	(94%)	(95%)	(99%)	(99%)	(97%)	(97%)	(102%)	(100%)	(100%)	(98%)	(97%)	(96%)
販売数量計	101%	104%	100%	101%	107%	102%	104%	105%	104%	105%	105%	103%	103%	105%
(※令和元年との比較)	(99%)	(99%)	(98%)	(98%)	(104%)	(101%)	(98%)	(102%)	(101%)	(101%)	(102%)	(103%)	(101%)	(103%)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000<sup>t</sup>以上の販売事業者（年間取扱数量約150万<sup>t</sup>（令和4年産主食用米等の生産量670万<sup>t</sup>の約2割））である。

2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

3：令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

## 【購入数量の推移(家計調査)】

(単位：Kg、%)

		5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月 ～12月計
米	購入数量	3.72	4.06	4.25	4.51	4.45	4.23	4.39	4.44	6.06	6.75	4.49	5.29	56.65
	前年同期比	94.2%	98.1%	91.4%	99.3%	101.6%	98.8%	100.9%	102.1%	100.5%	93.2%	97.8%	109.1%	98.7%
パン	前年同期比	96.9%	102.8%	93.5%	99.1%	95.2%	100.2%	93.0%	95.7%	101.1%	100.3%	96.3%	101.6%	98.0%
	前年同期比	98.0%	87.3%	90.7%	93.1%	95.8%	95.2%	94.1%	101.0%	91.5%	91.1%	94.9%	92.3%	93.8%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

## 【民間在庫量の推移(出荷+販売段階)(速報)】

(単位：万玄米トン)

		当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
4/5年	出荷+販売段階	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
	出荷段階	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
	販売段階	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
5/6年	出荷+販売段階	123	105	200	290	304	299	275					
	対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲30	▲31					
	出荷段階	95	78	162	236	250	247	229					
	対前年差	▲21	▲19	▲4	▲26	▲27	▲29	▲31					
	販売段階	27	26	38	54	54	52	46					
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0						

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2：報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

3：期間については、5/6年であれば、令和5年7月～6年6月である。

# 産地別民間在庫の状況（令和6年1月）

（単位：千玄米トン）

	4年	5年	5年	対前年	対前年	6年	対前年	対前年
	12月	1月	12月	同月差	同月比	1月	同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-②	⑧=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	342.0	324.1	280.6	▲ 61.3	▲ 17.9%	278.9	▲ 45.2	▲ 13.9%
青森	147.1	141.8	144.1	▲ 3.0	▲ 2.0%	133.4	▲ 8.4	▲ 5.9%
岩手	160.9	147.2	135.8	▲ 25.1	▲ 15.6%	126.3	▲ 20.9	▲ 14.2%
宮城	178.9	172.4	168.7	▲ 10.2	▲ 5.7%	159.6	▲ 12.8	▲ 7.4%
秋田	256.1	230.8	229.3	▲ 26.8	▲ 10.5%	206.0	▲ 24.8	▲ 10.8%
山形	196.7	180.8	184.8	▲ 11.9	▲ 6.0%	168.1	▲ 12.7	▲ 7.0%
福島	172.8	160.7	182.7	+ 10.0	+ 5.8%	159.3	▲ 1.4	▲ 0.9%
茨城	133.1	123.7	124.8	▲ 8.4	▲ 6.3%	110.4	▲ 13.3	▲ 10.7%
栃木	166.7	155.8	151.9	▲ 14.8	▲ 8.9%	139.2	▲ 16.6	▲ 10.7%
群馬	27.6	28.6	18.5	▲ 9.2	▲ 33.2%	20.5	▲ 8.0	▲ 28.1%
埼玉	42.1	40.1	34.3	▲ 7.8	▲ 18.5%	31.1	▲ 8.9	▲ 22.3%
千葉	70.4	62.6	64.0	▲ 6.4	▲ 9.1%	56.0	▲ 6.6	▲ 10.6%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	+ 0.0	-
神奈川	2.5	2.2	2.6	+ 0.0	+ 0.7%	2.3	+ 0.1	+ 4.9%
山梨	5.0	4.7	5.3	+ 0.3	+ 6.0%	5.0	+ 0.3	+ 6.4%
長野	75.8	68.4	75.8	+ 0.0	+ 0.0%	68.7	+ 0.3	+ 0.4%
静岡	20.0	17.0	22.6	+ 2.7	+ 13.3%	17.7	+ 0.7	+ 3.9%
新潟	266.6	242.9	271.5	+ 4.9	+ 1.8%	245.3	+ 2.4	+ 1.0%
富山	95.2	87.6	87.7	▲ 7.5	▲ 7.9%	81.3	▲ 6.3	▲ 7.2%
石川	71.8	66.2	69.5	▲ 2.2	▲ 3.1%	63.2	▲ 2.9	▲ 4.4%
福井	55.1	50.3	46.4	▲ 8.8	▲ 15.9%	41.3	▲ 9.0	▲ 17.8%
岐阜	33.9	31.3	34.2	+ 0.3	+ 0.9%	31.4	+ 0.1	+ 0.2%
愛知	39.1	37.7	34.9	▲ 4.2	▲ 10.7%	31.1	▲ 6.6	▲ 17.5%
三重	38.8	35.3	34.9	▲ 3.9	▲ 10.1%	30.9	▲ 4.4	▲ 12.5%

	4年	5年	5年	対前年	対前年	6年	対前年	対前年
	12月	1月	12月	同月差	同月比	1月	同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-②	⑧=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
滋賀	59.3	53.9	51.2	▲ 8.1	▲ 13.6%	46.1	▲ 7.8	▲ 14.4%
京都	12.3	11.6	10.4	▲ 1.9	▲ 15.4%	8.9	▲ 2.7	▲ 23.3%
大阪	2.6	2.3	1.9	▲ 0.6	▲ 24.8%	2.3	+ 0.0	▲ 1.5%
兵庫	49.5	40.8	45.2	▲ 4.3	▲ 8.7%	39.0	▲ 1.8	▲ 4.3%
奈良	12.4	11.7	11.3	▲ 1.1	▲ 9.0%	10.2	▲ 1.5	▲ 12.7%
和歌山	2.4	2.6	2.2	▲ 0.2	▲ 7.7%	2.0	▲ 0.6	▲ 24.4%
鳥取	29.9	29.1	25.6	▲ 4.3	▲ 14.3%	22.8	▲ 6.4	▲ 21.9%
島根	31.4	29.8	26.7	▲ 4.7	▲ 14.9%	25.2	▲ 4.7	▲ 15.7%
岡山	43.5	42.6	37.9	▲ 5.5	▲ 12.7%	35.2	▲ 7.4	▲ 17.3%
広島	43.3	40.2	40.5	▲ 2.8	▲ 6.5%	40.2	+ 0.0	+ 0.0%
山口	41.5	38.8	34.7	▲ 6.8	▲ 16.4%	30.9	▲ 7.9	▲ 20.4%
徳島	10.9	9.6	7.6	▲ 3.3	▲ 30.2%	6.3	▲ 3.3	▲ 34.1%
香川	18.9	17.5	16.1	▲ 2.9	▲ 15.2%	14.4	▲ 3.1	▲ 17.7%
愛媛	16.1	15.5	15.7	▲ 0.4	▲ 2.4%	14.3	▲ 1.2	▲ 7.6%
高知	10.4	9.7	8.2	▲ 2.2	▲ 21.1%	7.4	▲ 2.3	▲ 23.3%
福岡	74.0	71.7	67.4	▲ 6.5	▲ 8.8%	65.4	▲ 6.3	▲ 8.8%
佐賀	30.5	31.6	31.4	+ 0.9	+ 2.9%	31.2	▲ 0.3	▲ 1.1%
長崎	10.3	10.0	8.8	▲ 1.5	▲ 14.9%	8.7	▲ 1.3	▲ 12.9%
熊本	50.4	50.7	45.5	▲ 4.8	▲ 9.6%	42.5	▲ 8.2	▲ 16.1%
大分	22.1	20.3	17.8	▲ 4.3	▲ 19.6%	15.7	▲ 4.6	▲ 22.8%
宮崎	15.7	14.6	9.2	▲ 6.5	▲ 41.4%	8.5	▲ 6.1	▲ 41.9%
鹿児島	25.6	24.4	17.5	▲ 8.1	▲ 31.7%	16.0	▲ 8.4	▲ 34.4%
沖縄	0.2	0.2	0.2	▲ 0.1	▲ 26.3%	0.1	▲ 0.1	▲ 45.0%
全国	328万ト	306万ト	299万ト	▲ 29万ト	▲ 8.8%	275万ト	▲ 31万ト	▲ 10.1%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

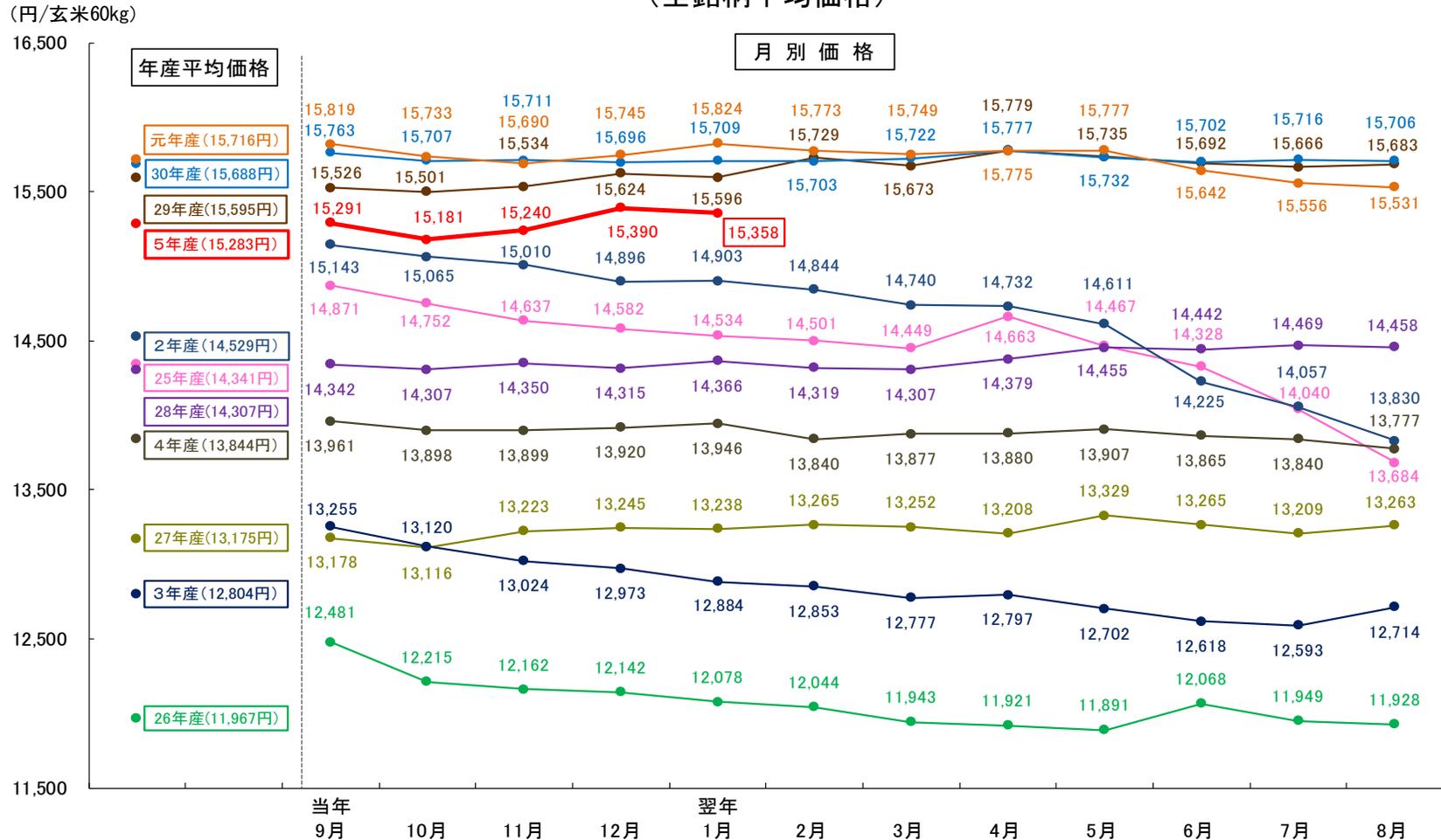
注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

# 相対取引価格の推移（平成25年産～令和5年産）

○ 令和5年産米の令和6年1月の相対取引価格は、全銘柄平均で前月差▲32円の15,358円/60kgとなり、出回りからの年産平均価格は前年産+1,439円の15,283円/60kgとなったところ。

## 相対取引価格の推移（税込） （全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額（平成26年3月までは5%、元年9月までは8%、元年10月以降は10%、ただし軽減税率対象は8%）を含む1等米の価格である。

注2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（5年産は出回りから令和6年1月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

# 令和5年産米の相対取引価格（令和5年1月の年産平均価格）

（単位：円／玄米60kg（税込））

産地品種銘柄	令和5年産	令和4年産	価格差	
	（出回り～ 6年1月） ①	（出回り～ 5年10月） ②		①－②
北海道	ななつぼし	15,508	14,058	+ 1,450
北海道	ゆめぴりか	16,728	15,451	+ 1,277
北海道	きらら397	14,995	13,520	+ 1,475
青森	まっしぐら	14,906	12,743	+ 2,163
青森	つがるロマン	15,415	12,986	+ 2,429
岩手	ひとめぼれ	15,112	13,619	+ 1,493
岩手	あきたこまち	15,159	13,420	+ 1,739
岩手	銀河のしずく	15,447	14,125	+ 1,322
宮城	ひとめぼれ	14,911	13,837	+ 1,074
宮城	つや姫	15,634	14,307	+ 1,327
宮城	ササニシキ	15,543	14,159	+ 1,384
秋田	あきたこまち	15,349	13,853	+ 1,496
秋田	ひとめぼれ	14,347	13,033	+ 1,314
秋田	めんこいな	14,144	12,819	+ 1,325
山形	はえぬき	14,774	12,963	+ 1,811
山形	つや姫	18,787	18,497	+ 290
山形	雪若丸	15,690	14,002	+ 1,688
福島	コシヒカリ（中通り）	14,770	12,728	+ 2,042
福島	コシヒカリ（会津）	15,580	14,468	+ 1,112
福島	コシヒカリ（浜通り）	14,708	12,999	+ 1,709
福島	ひとめぼれ	14,341	12,505	+ 1,836
福島	天のつば	13,909	12,230	+ 1,679
茨城	コシヒカリ	15,036	13,105	+ 1,931
茨城	あきたこまち	14,297	12,355	+ 1,942
茨城	ふくまる	14,399	12,437	+ 1,962
栃木	コシヒカリ	15,201	13,302	+ 1,899
栃木	とちぎの星	14,553	12,338	+ 2,215
栃木	あさひの夢	14,121	12,102	+ 2,019
群馬	あさひの夢	15,137	12,690	+ 2,447
群馬	ゆめまつり	15,107	12,621	+ 2,486
埼玉	彩のかがやき	14,181	12,677	+ 1,504
埼玉	彩のきずな	14,376	12,699	+ 1,677
埼玉	コシヒカリ	14,823	13,118	+ 1,705
千葉	コシヒカリ	14,616	12,545	+ 2,071
千葉	ふさこがね	13,692	11,291	+ 2,401
千葉	ふさおとめ	13,940	11,346	+ 2,594
山梨	コシヒカリ	17,604	17,578	+ 26
長野	コシヒカリ	16,029	14,933	+ 1,096
長野	あきたこまち	15,081	14,129	+ 952
静岡	コシヒカリ	15,422	14,838	+ 584

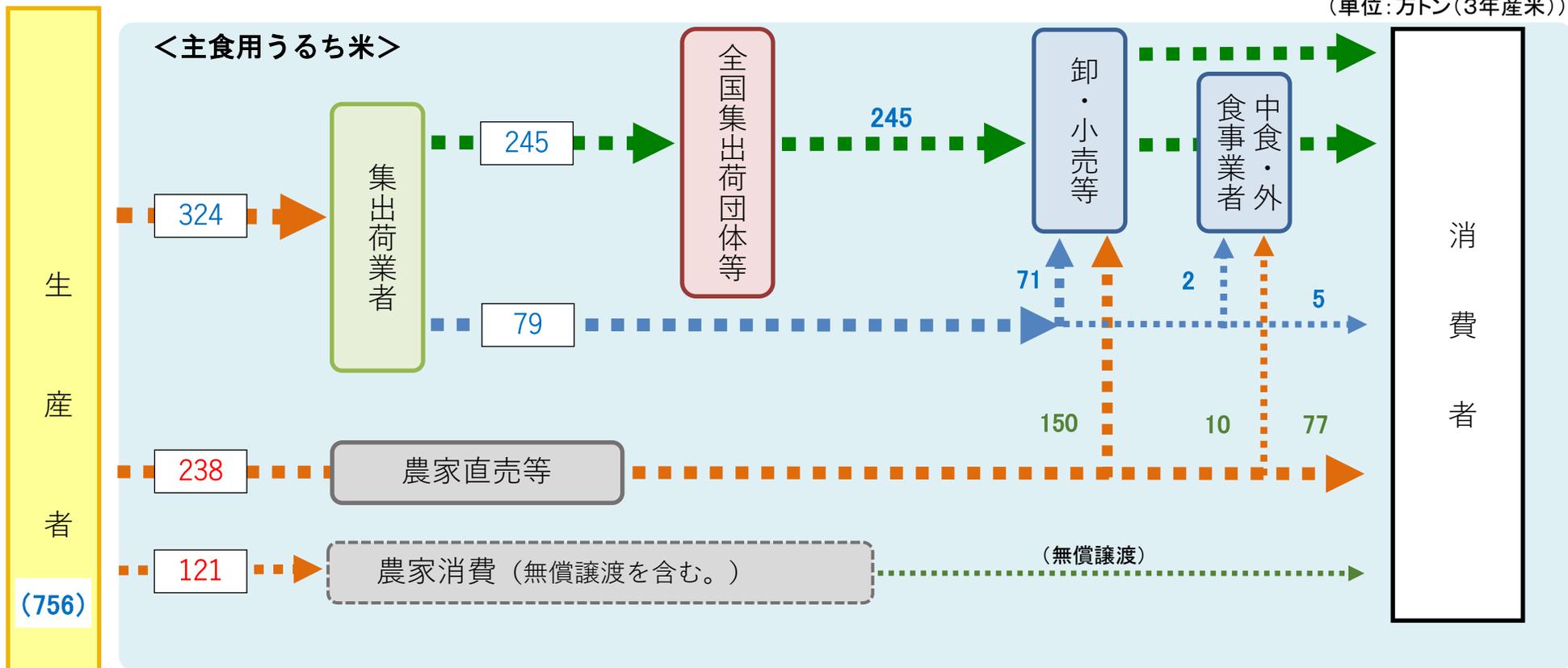
産地品種銘柄	令和5年産	令和4年産	価格差	
	（出回り～ 6年1月） ①	（出回り～ 5年10月） ②		①－②
静岡	きぬむすめ	14,123	12,846	+ 1,277
静岡	にこまる	-	-	-
新潟	コシヒカリ（一般）	16,965	16,553	+ 412
新潟	コシヒカリ（魚沼）	20,896	21,021	▲ 125
新潟	コシヒカリ（佐渡）	17,415	17,037	+ 378
新潟	コシヒカリ（岩船）	17,198	16,922	+ 276
新潟	こしいぶき	14,696	13,286	+ 1,410
富山	コシヒカリ	15,743	14,984	+ 759
富山	てんたかく	14,981	13,474	+ 1,507
石川	コシヒカリ	15,620	14,383	+ 1,237
石川	ゆめみづほ	14,425	12,870	+ 1,555
福井	コシヒカリ	15,387	14,160	+ 1,227
福井	ハゲエチゼン	13,934	12,474	+ 1,460
福井	あきさかり	14,222	12,744	+ 1,478
岐阜	ハツシモ	15,082	13,726	+ 1,356
岐阜	コシヒカリ	16,205	14,962	+ 1,243
岐阜	ほしじるし	13,880	13,476	+ 404
愛知	あいちのかおり	14,352	12,987	+ 1,365
愛知	コシヒカリ	-	13,741	-
愛知	大地の風	-	12,806	-
三重	コシヒカリ（一般）	14,731	13,220	+ 1,511
三重	コシヒカリ（伊賀）	15,083	13,660	+ 1,423
三重	キヌヒカリ	13,581	12,019	+ 1,562
滋賀	コシヒカリ	15,242	13,941	+ 1,301
滋賀	キヌヒカリ	13,985	12,347	+ 1,638
滋賀	みずかがみ	14,909	13,455	+ 1,454
京都	コシヒカリ	15,549	14,379	+ 1,170
京都	ヒノヒカリ	16,347	15,056	+ 1,291
京都	キヌヒカリ	14,068	12,688	+ 1,380
兵庫	コシヒカリ	16,699	15,007	+ 1,692
兵庫	ヒノヒカリ	13,921	12,617	+ 1,304
兵庫	キヌヒカリ	13,940	12,511	+ 1,429
奈良	ヒノヒカリ	14,332	12,989	+ 1,343
鳥取	きぬむすめ	14,305	12,692	+ 1,613
鳥取	コシヒカリ	14,942	13,426	+ 1,516
鳥取	ひとめぼれ	14,178	12,783	+ 1,395
島根	きぬむすめ	14,136	13,102	+ 1,034
島根	コシヒカリ	14,946	14,021	+ 925
島根	つや姫	14,748	13,900	+ 848
岡山	アケボノ	13,306	10,973	+ 2,333

産地品種銘柄	令和5年産	令和4年産	価格差	
	（出回り～ 6年1月） ①	（出回り～ 5年10月） ②		①－②
岡山	きぬむすめ	13,662	12,120	+ 1,542
岡山	コシヒカリ	14,314	12,988	+ 1,326
広島	コシヒカリ	14,396	13,453	+ 943
広島	あきさかり	13,517	12,278	+ 1,239
広島	あきろまん	13,363	12,600	+ 763
山口	コシヒカリ	14,854	14,061	+ 793
山口	ひとめぼれ	14,006	13,084	+ 922
山口	きぬむすめ	13,966	-	-
徳島	コシヒカリ	14,137	12,978	+ 1,159
徳島	あきさかり	13,424	11,601	+ 1,823
香川	コシヒカリ	15,325	14,213	+ 1,112
香川	ヒノヒカリ	14,569	13,457	+ 1,112
香川	あきさかり	14,245	-	-
愛媛	コシヒカリ	14,262	13,179	+ 1,083
愛媛	ヒノヒカリ	13,595	12,579	+ 1,016
愛媛	あきたこまち	13,485	12,506	+ 979
高知	コシヒカリ	14,923	13,494	+ 1,429
高知	ヒノヒカリ	13,634	12,522	+ 1,112
福岡	夢つし	15,469	14,504	+ 965
福岡	ヒノヒカリ	13,836	13,245	+ 591
福岡	元気つくし	15,384	14,478	+ 906
佐賀	さがはり	15,098	14,031	+ 1,067
佐賀	夢しずく	14,548	13,538	+ 1,010
佐賀	ヒノヒカリ	14,424	12,462	+ 1,962
長崎	にこまる	14,146	12,954	+ 1,192
長崎	なつほのか	13,913	12,698	+ 1,215
長崎	ヒノヒカリ	13,905	12,595	+ 1,310
熊本	ヒノヒカリ	14,601	12,822	+ 1,779
熊本	森のくまさん	-	12,465	-
熊本	コシヒカリ	15,141	13,791	+ 1,350
大分	ヒノヒカリ	14,518	13,250	+ 1,268
大分	ひとめぼれ	14,500	13,201	+ 1,299
大分	つや姫	15,059	13,861	+ 1,198
宮崎	コシヒカリ	14,582	13,815	+ 767
宮崎	ヒノヒカリ	15,223	14,276	+ 947
鹿児島	ヒノヒカリ	14,687	13,878	+ 809
鹿児島	あきほなみ	15,303	14,479	+ 824
鹿児島	コシヒカリ	14,670	14,172	+ 498
<b>全銘柄平均価格</b>				
		15,283	13,844	+ 1,439

注1：農林水産省が調査・公表した出回りからの年産平均価格（令和5年産は出回りから6年1月までの速報値）であり、調査対象事業者は、一定規模以上の集荷業者（年間の販売数量5,000トン以上等）。  
 2：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。なお、価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の包装代などの品代等は8%、運賃等は10%で算定している。  
 3：「-」については、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は取引数量の累計が100トン未満であり、公表を行っていないもの。

# 米の流通経路別流通量の状況

(単位:万トン(3年産米))



## <その他>

74 → 加工用米等、もち米等(集荷業者を通じて実需者に販売)

資料: 農林水産省「作物統計」、「生産者の米穀在庫等調査」、「農林業センサス」、「米穀の取引に関する報告」及び全国出荷団体調べ等を基に推計。

注1: 集出荷業者には、全集連系を含む(JA等への出荷量324万トンのうち21万トンが全集連系)。

注2: 「卸・小売等」には、加工事業者等を含む。

注3: ラウンドの関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

## (参考) 入手経路別の購入割合 (複数回答)

入手経路	割合	対前年比
スーパーマーケット	50.5%	(+0.7%)
その他の小売店	21.7%	(▲0.2%)
産地直売所	1.2%	(+0.1%)
インターネット	8.6%	(▲1.1%)
生産者から直接購入	5.5%	(+0.5%)
無償譲渡	15.0%	(▲0.2%)

※ 米穀安定供給確保支援機構調べを元に農林水産省で算出(令和3年4月から令和4年3月の年平均)

# 米の流通の状況（平成16～令和3年産米）

【生産段階】

(単位:万トン)

年産	生産量		出荷・販売		農家消費等		その他		加工用米等		もち米		減耗	
	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合
H16	872	100.0%	636	72.9%	180	20.6%	56	6.4%	12	1.4%	27	3.1%	17	1.9%
17	906	100.0%	653	72.1%	183	20.2%	62	6.8%	13	1.4%	31	3.4%	18	2.0%
18	855	100.0%	631	73.8%	165	19.3%	59	6.9%	15	1.8%	27	3.2%	17	2.0%
19	871	100.0%	632	72.6%	174	20.0%	65	7.5%	17	2.0%	31	3.6%	17	2.0%
20	882	100.0%	636	72.1%	172	19.5%	64	7.3%	16	1.8%	30	3.4%	18	2.0%
21	847	100.0%	624	73.7%	161	19.0%	62	7.3%	16	1.9%	29	3.4%	17	2.0%
22	848	100.0%	594	70.0%	174	20.5%	71	8.3%	22	2.6%	32	3.8%	17	2.0%
23	840	100.0%	604	71.9%	170	20.2%	66	7.9%	16	2.0%	33	3.9%	17	2.0%
24	852	100.0%	616	72.3%	167	19.5%	69	8.1%	19	2.2%	33	3.9%	17	2.0%
25	860	100.0%	626	72.8%	165	19.2%	69	8.0%	21	2.4%	31	3.6%	17	2.0%
26	844	100.0%	616	73.1%	154	18.3%	73	8.7%	27	3.2%	30	3.5%	17	2.0%
27	799	100.0%	579	72.5%	146	18.3%	74	9.2%	25	3.1%	33	4.1%	16	2.0%
28	804	100.0%	582	72.3%	146	18.1%	77	9.6%	26	3.2%	35	4.4%	16	2.0%
29	782	100.0%	569	72.8%	139	17.7%	74	9.5%	26	3.3%	33	4.2%	16	2.0%
30	778	100.0%	576	74.0%	130	16.7%	73	9.3%	28	3.6%	29	3.7%	16	2.0%
R元	776	100.0%	577	74.3%	129	16.6%	70	9.1%	27	3.4%	28	3.7%	16	2.0%
2	776	100.0%	580	74.7%	124	16.0%	72	9.3%	28	3.5%	29	3.8%	16	2.0%
3	756	100.0%	561	74.2%	121	16.0%	74	9.8%	28	3.7%	31	4.1%	15	2.0%

【出荷・販売段階】

(単位:万トン)

年産	出荷・販売		農協		販売委託		直販		全集連系業者		販売委託		直販		生産者直接販売等	
	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合
H16	636	72.9%	390	44.7%	350	40.1%	40	4.6%	20	2.3%	7	0.8%	12	1.4%	226	25.9%
17	653	72.1%	405	44.7%	352	38.9%	53	5.8%	22	2.4%	8	0.9%	13	1.4%	226	24.9%
18	631	73.8%	384	44.9%	320	37.4%	64	7.5%	21	2.5%	9	1.1%	13	1.5%	227	26.5%
19	632	72.6%	378	43.4%	308	35.4%	70	8.0%	21	2.4%	9	1.0%	13	1.5%	232	26.6%
20	636	72.1%	390	44.2%	303	34.4%	87	9.9%	21	2.4%	8	0.9%	14	1.6%	224	25.4%
21	624	73.7%	372	43.9%	294	34.7%	78	9.2%	22	2.6%	7	0.8%	15	1.8%	230	27.2%
22	594	70.0%	369	43.5%	285	33.6%	84	9.9%	21	2.5%	6	0.7%	15	1.8%	203	24.0%
23	604	71.9%	351	41.8%	266	31.7%	85	10.1%	21	2.5%	6	0.8%	15	1.8%	232	27.6%
24	616	72.3%	352	41.3%	273	32.1%	79	9.3%	21	2.4%	6	0.7%	15	1.8%	243	28.6%
25	626	72.8%	373	43.4%	293	34.0%	81	9.4%	22	2.6%	7	0.8%	15	1.8%	231	26.8%
26	616	73.1%	369	43.7%	285	33.8%	84	10.0%	24	2.8%	9	1.0%	15	1.8%	223	26.5%
27	579	72.5%	344	43.1%	258	32.3%	86	10.7%	22	2.7%	7	0.9%	14	1.8%	213	26.7%
28	582	72.3%	338	42.1%	252	31.3%	86	10.8%	22	2.7%	6	0.8%	16	1.9%	221	27.5%
29	569	72.8%	315	40.3%	234	29.9%	81	10.4%	20	2.6%	5	0.7%	15	1.9%	234	29.9%
30	576	74.0%	298	38.4%	219	28.1%	80	10.2%	19	2.4%	5	0.6%	13	1.7%	259	33.3%
R元	577	74.3%	308	39.7%	231	29.7%	77	10.0%	21	2.7%	6	0.8%	14	1.9%	247	31.9%
2	580	74.7%	312	40.2%	242	31.2%	70	9.0%	21	2.7%	6	0.8%	15	1.9%	246	31.7%
3	561	74.2%	303	40.1%	240	31.7%	63	8.4%	21	2.7%	5	0.7%	15	2.0%	238	31.4%

資料：農林水産省「作物統計」、「生産者の米穀現在高等調査」（22年産以降は「生産者の米穀在庫等調査」）、「農林業センサス」、「米穀の取引に関する報告」及び全国出荷団体調べ等を基に推計。

- 注：1）平成21年産までの推計に用いた「生産者の米穀現在高等調査」と22年産以降の推計に用いている「生産者の米穀在庫高等調査」では調査対象農家の定義が異なる（前者は10a以上稲を作付（子実用）している農家、後者は販売目的の水稻の作付面積が10a以上の販売農家が対象）ことから、22年産から推計手法を変更している。
- 2）生産段階には、このほか、①集荷円滑化対策による区分出荷米（17年産8万トン、20年産米10万トン）、②品質低下に伴う歩留り減（22年産米10万トン）がある。
- 3）ラウンドの関係で、計と内訳が一致しない場合がある。